

記 入 例

◎退職所得にかかる税額を納入する場合
次のとおり裏面にも記入してください。

退職所得分 町 民 税 納 入 申 告 書												
〇〇町長殿												
令和 年 月 日提出		令和 4 年 8 月分		人員		1人						
退職手当等支払金額		十	億	千	百	十	万	千	百	十	円	
						8	1	0	0	0	0	
特別徴収税額	町 民 税							1	3	5	0	0
	県 民 税								9	0	0	0
(特別徴収義務者)												
住所又は所在地 〒												
氏名又は名称 印												
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により上記のとおり分離課税に係る所得割の納入について申告します。												
① 退職者の内訳					② 退職者の内訳							
1月1日の住所					1月1日の住所							
氏名	勤続年数	年	か	月	氏名	勤続年数	年	か	月			
就職年月日	退職年月日	・	・	・	就職年月日	退職年月日	・	・	・			
退職金額 円					退職金額 円							
町 民 税 円		県 民 税 円		町 民 税 円		県 民 税 円		円				

← 納入申告書について

- (1) この申告書は、退職所得に対する町民税・県民税を納入する際に使用する申告書ですから、退職手当等の支払があった月のみ記入してください。
- (2) 納入申告書の各欄は、次により記入してください。
 - ア. 「年 月 分」…退職手当等から町・県民税を特別徴収した年と月を記入してください。
 - イ. 「人 員」…退職手当等を支払った人の数を記入してください。
 - ウ. 「退職手当等支払金額」…支払った退職手当等の総支払金額を記入してください。
 - エ. 「特別徴収税額」…算出した町・県民税額をそれぞれ記入してください。
- (3) 退職者の内訳を記入してください。
退職者の内訳欄が不足する場合は予備の納入書を利用し、「予備の納入書」は直接 〇〇町役場 税務課までお送りください。(事業所独自の内訳書でもかまいません。)

表記の「納入済通知書」は直接機械に読み取らせますので、汚したり折りまげたりしないでください。

(標準字体)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

納入済通知書の納入金額欄に¥記号は記入しないでください。